

公共施設等のバリアフリー化推進協議（（仮称）新金岡複合公共施設整備事業）

令和 7 年 2 月 5 日（水）開催

【当日の意見要旨と対応】

意見要旨	対応
市民が安心して訪れる、利用できる公共施設として整備されたい。	多様な方が、安心して利用できるよう設計事務所及び関係課と協議し、整備を進めます。
電光掲示板やヒアリングループの設置など聴覚障害者に配慮した設備の有無について伺いたい。	案内設備やピクトサイン等の設備を設け、職員が付き添うことで聴覚障害者に配慮します。
バリアフリートイレに介護用ベッドを設置されたい。	一般利用が多く想定される 1 階のバリアフリートイレに介護用ベッドを設置します。
トイレにステッキ・杖の置き場所及び縦型の手すりを設置されたい。 また、荷物掛けの設置位置及び高さも配慮されたい。	来庁者用トイレに、ステッキや杖を置く場所と縦型の手すりを適切に設置します。 また、荷物掛けの設置位置及び高さを利用者に配慮して設定します。
視覚障害者に配慮して、トイレに音声案内を設置されたい。	受付職員及び触知案内板にて案内します。

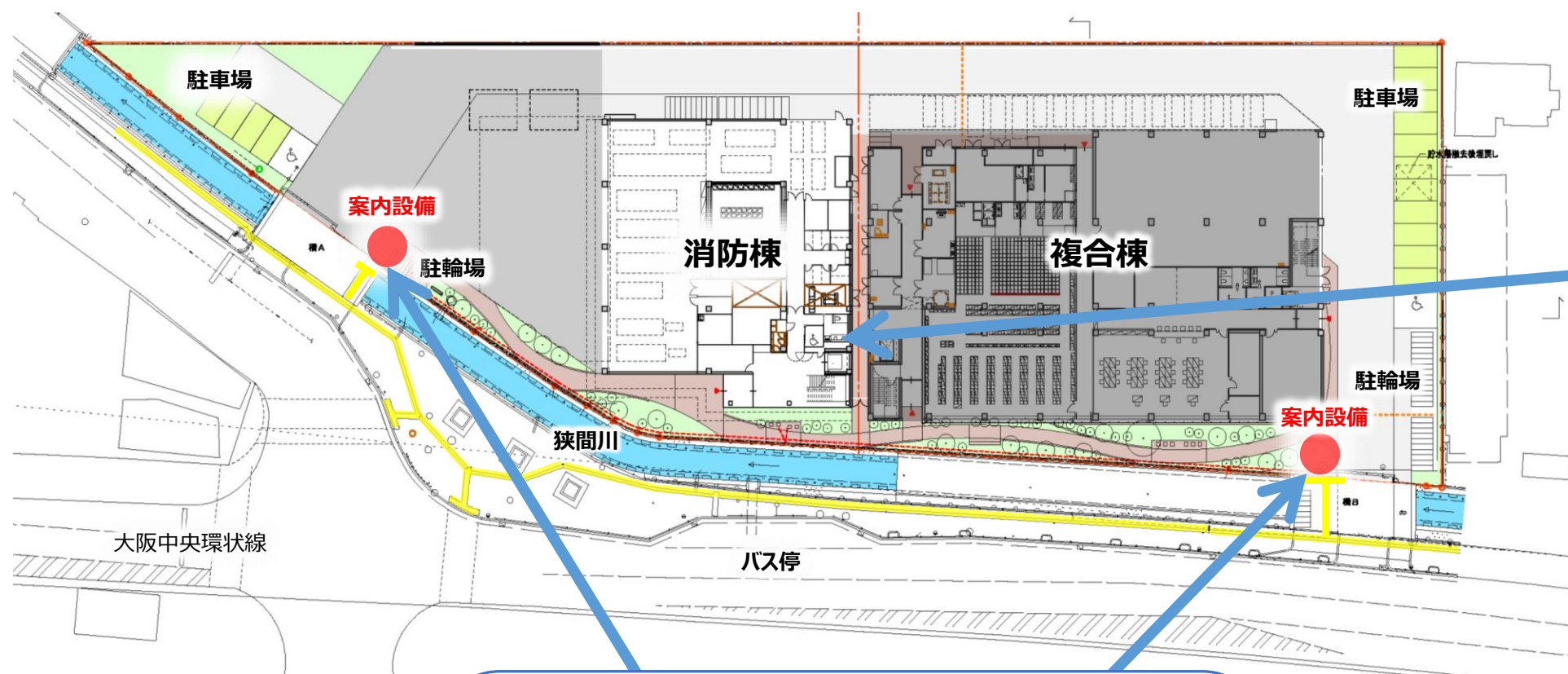
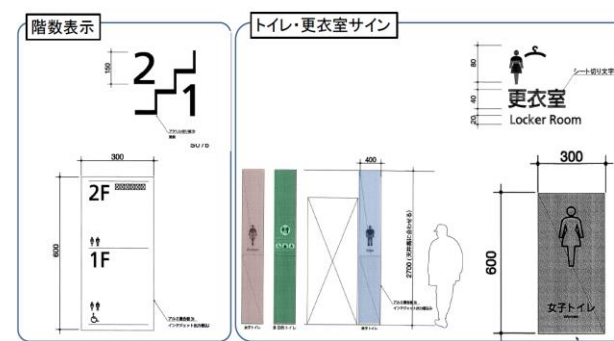
視覚障害者が一人でも行動できるように敷地内通路にも点字ブロックを設置されたい。また、色も黄色にされたい。	インターホン付触知案内板まで点字ブロックを設置し、職員が案内します。 また、色はわかりやすいよう黄色にします。
出入口、通路の段差はないようにされたい。	敷地内は段差を設けず、ゆるやかな勾配にて移動できるように設計します。

※消防棟に対する意見への対応については、複合棟でも対応する方針。

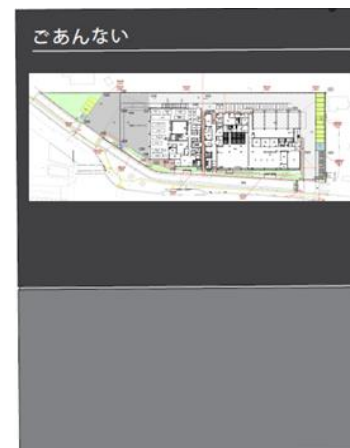
（仮称）新金岡複合公共施設整備事業

- ①多様な方が、安心して利用できるように設計事務所及び関係課と協議し整備を進めます。
- ⑦敷地内は段差を設けず、ゆるやかな勾配にて移動できるように設計します。

- ②案内設備やピクトサイン等の設備を設け、職員が付き添うことで聴覚障害者に配慮します。



- ⑥視覚障害者が利用しやすいようにインターホン付 触知案内板まで点字ブロックを設置し、職員が案内します。また、色はわかりやすいよう黄色にします。



- ③一般利用が多く想定される1階のバリアフリートイレに介護用ベッドを設置します。
- ④来庁者用トイレに、ステッキや杖を置く場所と縦型の手すりを適切に設置します。
また、荷物掛けの設置位置及び高さを利用者に配慮して設定します。
- ⑤トイレは受付職員及び触知案内板にて案内することで視覚障害者に配慮します。

※写真はイメージです